

平成 30 年度シラバス

教科	科目	単位数	履修学年・クラス
外国語	英語表現 I	1	2-2～2-6

1. 学習の到達目標

1. 実際に英語でコミュニケーションをとるときに役立つ様々な英語の表現を学ぶ。
2. リスニング力を強化する。
3. 授業を通じて、英語を使ってコミュニケーションをとることの楽しさ・おもしろさを体験する。
4. 会話で使える英単語、熟語を覚えて、基礎学力の徹底を図る。
5. 授業を通して、人権問題等を考える機会を持つ。

2. 学習の計画

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1 学 期	Lesson1 自己紹介（あいさつの表現） 中間考査	* 自己紹介の時に用いられる表現を学ぶ。 (be 動詞、一般動詞現在形)
	Lesson2 宇宙で食事（世界の食文化）	* 世界のさまざまな食文化をテーマに学習する。 (be 動詞、一般動詞の過去形)
	Lesson3 世界へ羽ばたけ！（スポーツ） まとめ 期末考査	* 世界で活躍するスポーツ選手をテーマに学習する。 (現在進行形、過去進行形) * 各レッスンの最後に、会話で使える単語、熟語を覚える。
2 学 期	Lesson4 エーゲ海の島へ（旅行） Lesson5 アイドル（芸能） 中間考査	* 海外旅行で使える表現をテーマに学ぶ。 * 生徒が興味のある「アイドル」をテーマに学習する。 (現在完了形（継続・経験）)
	Lesson6 祭りだ！祭りだ！（日本文化）	* 日本の伝統文化をテーマに学ぶ。 (現在完了形（完了）、現在完了進行形)
	Lesson7 未来のエネルギー（環境） まとめ 期末考査	* 新エネルギーと環境問題をテーマに学ぶ。 (助動詞 can / may)
	Lesson8 世界平和のために（国際社会） Lesson9 沖縄美ら海水族館（生き物） まとめ 学年末考査	* 国際社会で活躍する団体などをテーマに学ぶ。 (助動詞 must / have to / should) * 人気動物をテーマに学習する。 (不定詞：名詞的用法、副詞的用法)

3. 評価方法・評価の観点

評価方法	定期考査、提出物、授業態度などの総合評価
------	----------------------

評価の観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
評価の内容	コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。	英語を用いて、自分の考えなどを話したり、書いたりできる。	英語を聞いたり、読んだりして話し手や聞き手の意向などを理解する。	英語の学習を通じて言葉とその背景にあるものの考え方や文化を理解し、知識を身につける。

4. 使用教科書・副教材

使用教科書	SELECT English Expression I（三省堂）
副教材	自作プリント、辞書